

第5次結城市総合計画実施計画策定及び行政評価シート

担当部署	部局名	教育委員会
	課名	学校給食センター
	係名	庶務係
	記入者	大橋 豊
	電話(内線)	32-1010

1. 事業の概要

(1) 事業種別 [新規又は継続]	継続	(2) 事務事業 の名称	計画 予算	学校給食センター運営管理事業	(3) 事業の 優先度	B
(4) 総合計画での位置づけ				(6) 事業主体	市	
① 事業の区分	一般事業			(7) 予算・ 財源等 の種別	事業の性質	一般事業費(ソフト事業)
② 施策コード	41205	(総合計画掲載ページ 103 ページ)		会計区分	一般会計	
基本目標(政策)	4 未来を担う子どもと地域を支える市民を育むまちづくり(教育・文化)			財源区分	市単独	
基本施策	1 生きる力を育む教育環境づくり(学校教育)			予算科目	款 10 項 6 目 3	
施策	安心して学べる学校づくりの推進			予算書上の 事業名称	学校給食センター運営管理経費 (予算書 172 ページに掲載)	
施策内容	安全で安心な給食の安定的な供給			(8) 事務分類	自治事務	
(5) 事業期間	開始	年	月から	根拠法令	学校給食基本法	
	終了	年	月まで (年)			

2. 事業の目的及び内容

(1) 対象者(だれを・何を)	児童(2,805人), 生徒(1,385人), 教職員(304人)	(3) 事業内容(具体的に何をを行うのか, そのために何をを行うのか)
(2) めざす姿(どのような状態にしたいのか・意図)	安全で安心できる学校給食の安定的供給を図るとともに, 児童生徒の心身の健全な発達に資する。	<ul style="list-style-type: none"> 安全安心で栄養バランスのとれたおいしい学校給食を提供するため, 安全で新鮮な食材の確保, 衛生管理の徹底を図る。 給食調理において事故・故障による調理中止を未然に防ぎ, 効率的な運用を図るため厨房機器及び諸設備の保守点検を行う。 給食用食器・給食用備品及び配送用自動車を購入し, 施設設備の充実を図る
(4) 事業開始のきっかけや市民・議会の要望や意見, 他市の状況など(※ 1-(8)事務分類 法定受託の場合は, 記入必要なし)		<p>■ 事業の全体計画(※計画等がある場合, H24年度末時点で記入)</p> <p>・ 総事業費 千円 ・ 進捗率 %</p>

3. 事業コスト及び改善措置

行政評価	実績内容の評価	検討・改善	検討・改善内容を反映	
実施計画				
● 予算内訳	実績・決算額(千円)	予算額(千円)	計画額・見込額(千円)	
	24 年度	25 年度	26 年度 27 年度 28 年度	
事業費	事業内容			
(1) 事務事業費の コスト	賄材料	215,642	215,359 216,000 216,000 216,000	
	設備保守点検委託	4,924	5,868 5,700 5,700 5,700	
	備品購入	6,370	1,591 1,200 1,000 1,000	
	光熱水費	25,051	27,612 25,600 25,600 25,600	
	修繕料	2,533	2,000 1,800 2,800 2,800	
	消耗品他	6,123	5,527 5,800 5,800 5,800	
	工事請負		4,600 1,500 2,000	
	合計	260,643	257,957 260,700 258,400 258,900	
	財源	国庫支出金(千円)	456	
		県支出金(千円)		
	地方債(千円)			
	その他特定財源(千円)	214,410	213,851 214,800 214,800 214,500	
	一般財源(千円)	46,233	43,650 45,900 43,600 44,400	
	合計(千円)	260,643	257,957 260,700 258,400 258,900	
	補助・起債制度名			

(2) 平成25年度以降の改善・改革点(※ 記入の必要なし)

<ul style="list-style-type: none"> 施設・設備が経年による故障等により給食調理に支障をきたさぬよう, 定期的点検を重視し高い信頼性を維持する。 給食用食器や配送自動車の購入について, 年次計画により整備し安全な安心できる学校給食の提供を図る。
--

4. 指標の検証（活動指標・成果指標）

指標の名称		単位	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	
(1) 活動指標（実施した事業の内容）								
実施内容	給食配食数	目標値		885,318	895,950	883,080	878,660	
		実績(見込)値	食	895,950	885,318			
	給食費収入済額	目標値	円		214,101,000	214,400,000	211,320,000	210,260,000
		実績(見込)値		213,038,820	214,101,000			
(2) 成果指標（事業実施による施策指標の達成度）								
施策の指標	給食費未納額 (単年度)	目標値	円		400,000	400,000	400,000	400,000
		実績(見込)値		496,560	400,000	400,000	400,000	400,000
		達成率		124.1 %	100.0 %			
	給食費未納者 (単年度)	目標値	人		30	27	24	24
		実績(見込)値		30	30	27	24	24
		達成率		125.0 %	125.0 %			

5. 事業評価

(1) 平成24年度の行政評価結果をうけて、平成24年度に取り組んだ改革改善点について記載してください。

(2) 項目別評価

評価項目	評価の指標	客観的評価点及び評価理由
1. 目的妥当性	①事業の必要性,緊急度は高いですか？	5 ますます必要性は高くなっている(または, 緊急性が極めて高い)
	②行政が実施すべき事業ですか？	4 法的な問題などがあり, 行政がやるべき事業である
	③受益者が特定の個人や団体に偏っていませんか？	4 目的とした対象者に対しては, 概ね広く便益を提供している
13 A	補足 ①学校給食法の定義として, 学校給食は児童生徒の心身の健全な発達に資するものであり, かつ, 児童・生徒の食に関する正しい理解と適切な判断力を養う上で重要な役割を果たすものである。	
2. 効率性	④事業の手段(やり方)は適切ですか？	4 現在のやり方が一般的であり, 特に問題はない
	⑤コスト効率, 人員効率は高まっていますか？	4 効率は徐々に高まっている(コストは徐々に下げられている)
8 A	補足 賄材料費は, 食材の品質確保と単価を抑えて購入することができ, また光熱水費についても削減に取り組み, 一定の効果을上げてい	
3. 有効性	⑥活動指標, 成果指標は達成されていますか？(指標達成度)	4 概ね目標水準に達している
	⑦事業の成果の進捗は順調ですか？(進捗度)	4 計画どおり, 順調に進んでいる
	⑧事業のめざす姿は基本施策の目標達成に貢献できますか？(貢献度)	5 基本施策への効果が高く, 基本施策全体をより効率化できる
13 A	補足	
4. 総合評価	事業全体について評価し,問題点,課題等を指摘してください。 事業運営に欠かせない給食費の徴収が不可欠であるため, 平成23年10月に制定した給食費滞納整理事務処理要項に準じ未納金の回収を行い, 未納金を無くしていく。	
34 / 40	[5×8項目]	
5. 対応策・提言等	この事業をどのように改善・改革をしていきますか？ 平成25年度 [事業実施段階における改善点] ・安全で安心でき, 新鮮な食材の確保を維持する。 ・施設・設備が経年による故障等により給食調理に支障をきたさぬよう, 定期的点検を重視し高い信頼性を維持する。 平成26~28年度 [今後の事業見込による改善点や改革点] ・施設・設備が経年による故障等により給食調理に支障をきたさぬよう, 定期的点検を重視し高い信頼性を維持する。 ・給食用食器や配送自動車の購入について, 年次計画により整備し安全な安心できる学校給食の提供を図る。”	

6. 事業の方向性判断

評価主体	25年度以降の事業の方向性	評価理由・根拠
(1) 記入者評価 記入者が評価を行う	改善・改革しながら継続(成果向上・コスト維持又はコスト削減, 成果維持・コスト維持又はコスト削減)	注) 記入者は「5. 事業評価」を記載するため, この欄は未記入で結構です。
(2) 一次評価 担当課長が評価を行う	改善・改革しながら継続(成果向上・コスト維持又はコスト削減, 成果維持・コスト維持又はコスト削減)	将来を担う児童生徒の健全育成に欠かせない事業であり, より一層の安全安心な学校給食の提供と共に, 施設整備や光熱水費などの経費削減を図っていく。
(3) 最終評価 企画調整会議において評価を行う		上記評価のとおり